

## 「トランジション・リンク・ローン」による資金調達を行いました

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、2050年のカーボンニュートラルに向けたトランジション（移行）の取り組みを推進するため、「トランジション・リンク・ローン」（以下「本ローン」）による資金調達を行いました。

本ローンでは、2022年11月に公表した「J-POWER グループ グリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワーク」（2022年11月18日お知らせ済み<sup><注1></sup>、以下「本フレームワーク」）で定めたサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット<sup><注2></sup>について、その達成状況と借入条件を連動させることで、Jパワーのトランジションに向けた取り組みを促進させる仕組みとしています。

なお、本フレームワークの策定にあたり、第三者評価機関であるDNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社からトランジション・ファイナンス等に関する各種基準への適格性についての評価を受けています。

Jパワーグループでは、2021年2月に、2050年のカーボンニュートラルと水素社会の実現に向けた戦略として「J-POWER “BLUE MISSION 2050”」を公表し、「CO<sub>2</sub>フリー電源の拡大」「電源のゼロエミッション化」「電力ネットワーク」の3つを柱として、電力の安定供給を維持しながらカーボンニュートラルの実現に取り組んでいます。

Jパワーグループは、「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という企業理念に基づき、エネルギーの安定供給と気候変動対応の両立を目指した事業遂行に取り組んでいます。引き続き電源のゼロエミッション化など事業活動を通じて、企業価値を一層高めていくと共に、社会の持続的発展に貢献していきます。

### 【トランジション・リンク・ローンの概要】

借入額	300億円
借入期間	5年間
借入日	2023年2月28日
貸付人	国内金融機関
アレンジャー	株式会社みずほ銀行
ストラクチャリング・エージェント	みずほ証券株式会社
第三者評価機関	DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社

<注1> 2022年11月18日公表 「グリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワーク」を策定しました

<注2> 2025年度にJパワーグループの国内発電事業におけるCO<sub>2</sub>排出量を2017～2019年度3年平均実績比で700万トン削減すること

### 添付書類（参考資料）

添付1. セカンド・パーティー・オピニオン（DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社）